

日本の子供たちを再び健康に

R7年5月5日ベビーファースト宣言 おめでとう！
「子どもたちが未来に夢をもてるまち 東海市」

食と薬の安全を考える大府・東海市民の会
シリーズ the 座学 第9回 学習会



8月24日(日)開場 9:30 講座 10:00~11:30

東海市立市民活動センター 会議室 AB 定員 60 名

参加費 (資料代含む) 大人 500 円、大学生まで 0 円

★公式 LINE に新規登録された方に抽選で 100 円キャッシュバック (会場受付で当選画面提示)



講演 「地球を守ろう！ 地球環境と市民の在り方」

永井 安広 さん (東海市在住の環境研究家)

- 【略歴】
1. 元日本製鉄㈱社員、名古屋製鉄所で 30 数年働いて来ました。
 2. 定年退職後、日鉄での経験を活かして数社に省エネコンサルしています。
 3. 水素ステーションの所長を 5 年間勤めました。
 4. 愛知県温暖化防止活動推進員になり、小学校で温暖化防止の授業をしています。
- (令和元年度環境保全関係功労者表彰 受賞)



聚楽園の大仏さん



東海市 ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因と考えられる集中豪雨、猛暑等の異常気象が世界各地で発生しており、今後さらに自然災害等のリスクが増加し、私たちの生活に大きな影響を及ぼすことが想定されております。

本市がこれからも持続可能な都市として発展していくためには、脱炭素社会の実現が大きな課題となってまいります。国においては、既に「2050年カーボンニュートラルの実現」を宣言し、国を挙げてあらゆる対策に取り組んでいくことを表明されております。本市におきましても、今後も持続可能な都市として更に発展していくためには、脱炭素社会の実現を必ず目指していかなければなりません。

このことから、本市は、東海市全体で2050年を目途に温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指します。

東海市 3R推進ホームページ

「今、ある資源を大切に暮らし」

私たちが今、当たり前のように営んでいる暮らしを次世代にもきちんと残していくために何ができるか、一緒に考えてみませんか？無理なく続けられる、「環境に配慮した生活を送るための具体的なアクション」を提案していきます。

3Rとは

- Reduce (リデュース) 発生抑制
- Reuse (リユース) 再使用
- Recycle (リサイクル) 再生利用



司会：浅井 見祐伎 フリーアナ

◆申し込み方法：申し込み専用 QR かメールでお申し込みを。

◆お支払い：当日現金で。なるべくおつりの無いようにご協力を。

◆お問い合わせ 代表世話人 中村博雄 携帯 08045416150 shokunoanzen@outlook.jp

主催：食と薬の安全を考える市民の会

◆申し込み専用

